

こどもアンケート

こどもの意見聴取

まとめ版

青梅市こども計画策定参考資料

令和6年12月

こどもアンケート（こどもの意見聴取）

目 的 こども基本条例の検討やこども計画の策定等にあたり、こどもの権利に関する意識や市がどんなまちになるとよいか、などについての考えを、WEBアンケートにより聴取しました。

期 間 令和6年7月5日～令和6年7月21日

対 象 市内在住・在学の小学1年生～18歳

周知等 市立全小中学校および市内都立高校等3校に協力依頼
市広報、LINE、子育てアプリおよび駅ポスターで周知

回答数 計 1,093名

小学生低学年	82名	小学生高学年	592名
中学生	208名	高校生（18歳まで）	211名

質問項目および回答

ページ	質問項目	小低	小高	中学	高校
p3	Q1 あなたの年齢または学年を教えてください	○	○	○	○
p3	Q2 あなたの性別を教えてください	○	○	○	○
p3	Q3 あなたの住んでいる地域を教えてください	○	○	○	○
p4	Q4 「こどもの権利」を知っていましたか	○	○	○	○
p5	Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか	-	○	○	○
p6	Q6 「こどもの権利」が守られるために特に何が大切か	○	○	○	○
p7 ~11	Q7 将来、青梅市に住み続けたいと思うか、今の気持ちは ⇒ そう思う理由は（自由意見）※小学生低学年は無し	○	○	○	○
p12 ~13	Q8 今または将来、青梅市がどんなまちになるといいと思うか（自由意見）	○	○	○	○
p14 ~19	Q9 大型児童センターがどんな場所になると良いと思うか ⇒ そう思う理由やこう使いたい、こうしてほしいなどの考えは（自由意見）	○	○	○	○

p20～29 Q5の個別集計

※ Q7、Q8、Q9の自由意見は、「別冊：自由意見全部版」に掲載

Q1 あなたの学年（年齢）を教えてください。

Q2 あなたの性別を教えてください。

Q3 あなたの通っている学校、住んでいる地域を教えてください。

全体回答数

小学生低学年	82	中学生	208
小学生高学年	592	高校生等	211
		合計	674

学年別回答内訳

	男	女	答えたくない	計
小1	8	10	0	18
小2	5	15	0	20
小3	28	16	0	44
計	41	41	0	82
小4	59	77	3	139
小5	96	81	3	180
小6	139	126	8	273
計	294	284	14	592
小学生計	335	325	14	674

	男	女	答えたくない	計
中1	42	41	0	83
中2	39	37	2	78
中3	22	21	4	47
計	103	99	6	208
16歳高1	42	45	3	90
17歳高2	42	42	5	89
18歳高3	14	17	1	32
計	98	104	9	211

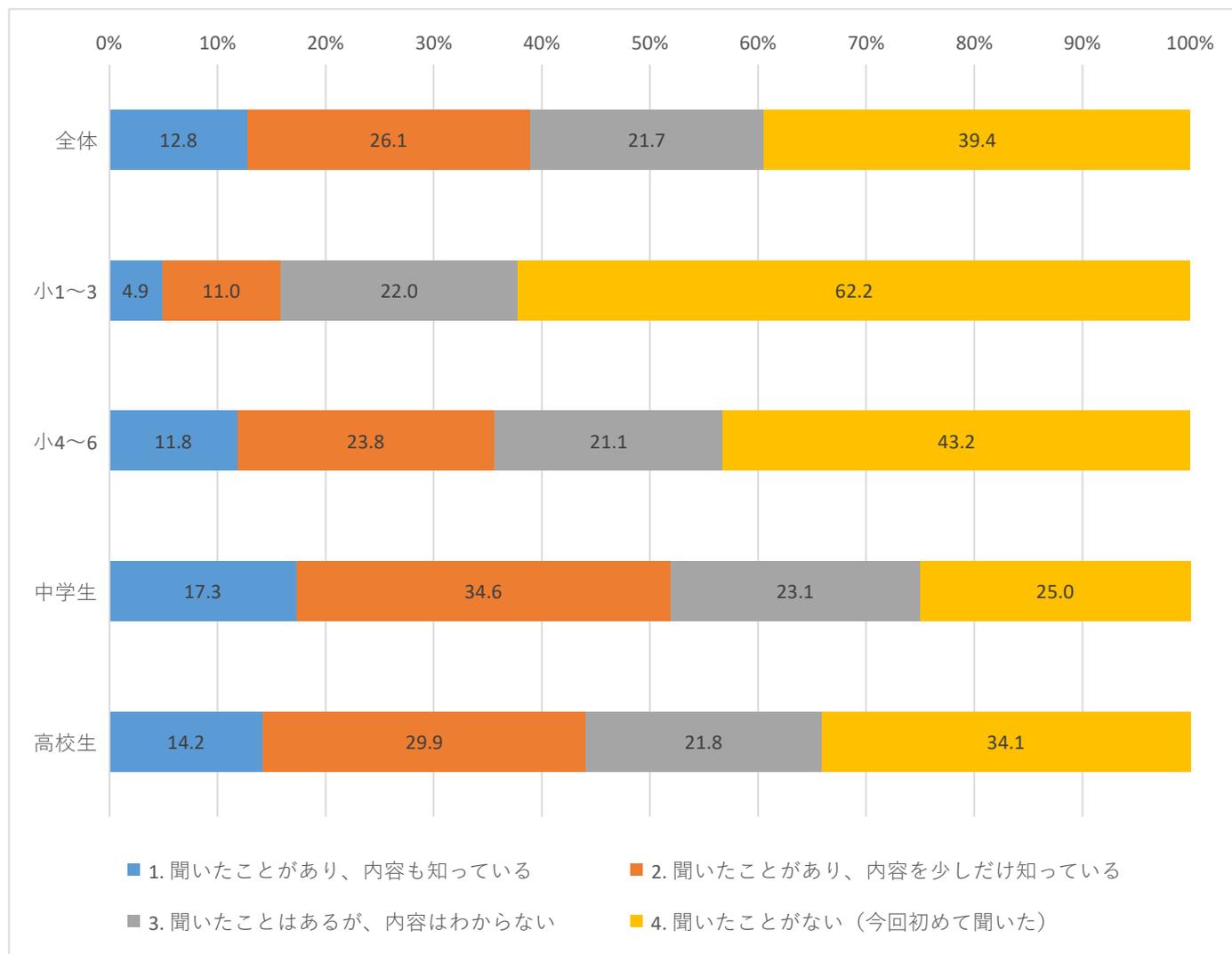
学校・地域等回答内訳

学校	1～3年生	4～6年生	計
1. 第一小学校	3	5	8
2. 第二小学校	9	32	41
3. 第三小学校	6	186	192
4. 第四小学校	8	22	30
5. 第五小学校	3	1	4
6. 第六小学校	0	1	1
7. 第七小学校	0	0	0
8. 成木小学校	0	0	0
9. 河辺小学校	7	5	12
10. 新町小学校	14	244	258
11. 霞台小学校	3	2	5
12. 友田小学校	1	0	1
13. 今井小学校	1	1	2
14. 若草小学校	25	86	111
15. 藤橋小学校	1	2	3
16. 吹上小学校	1	3	4
17. 東小学校	0	1	1
18. 市外の小学校	0	1	1
合計	82	592	674

地域	中学生	高校生	計
1 青梅	137	34	171
2 長淵	20	10	30
3 大門	4	18	22
4 梅郷	9	8	17
5 沢井	0	0	0
6 小曾木	5	0	5
7 成木	0	0	0
8 東青梅	20	13	33
9 新町	5	4	9
10 河辺	3	15	18
11 藤橋・今井	1	9	10
西多摩地域内	3	53	56
西多摩地域外	1	47	48
合計	208	211	419

Q4 あなたは、「子どもの権利」を知っていましたか。

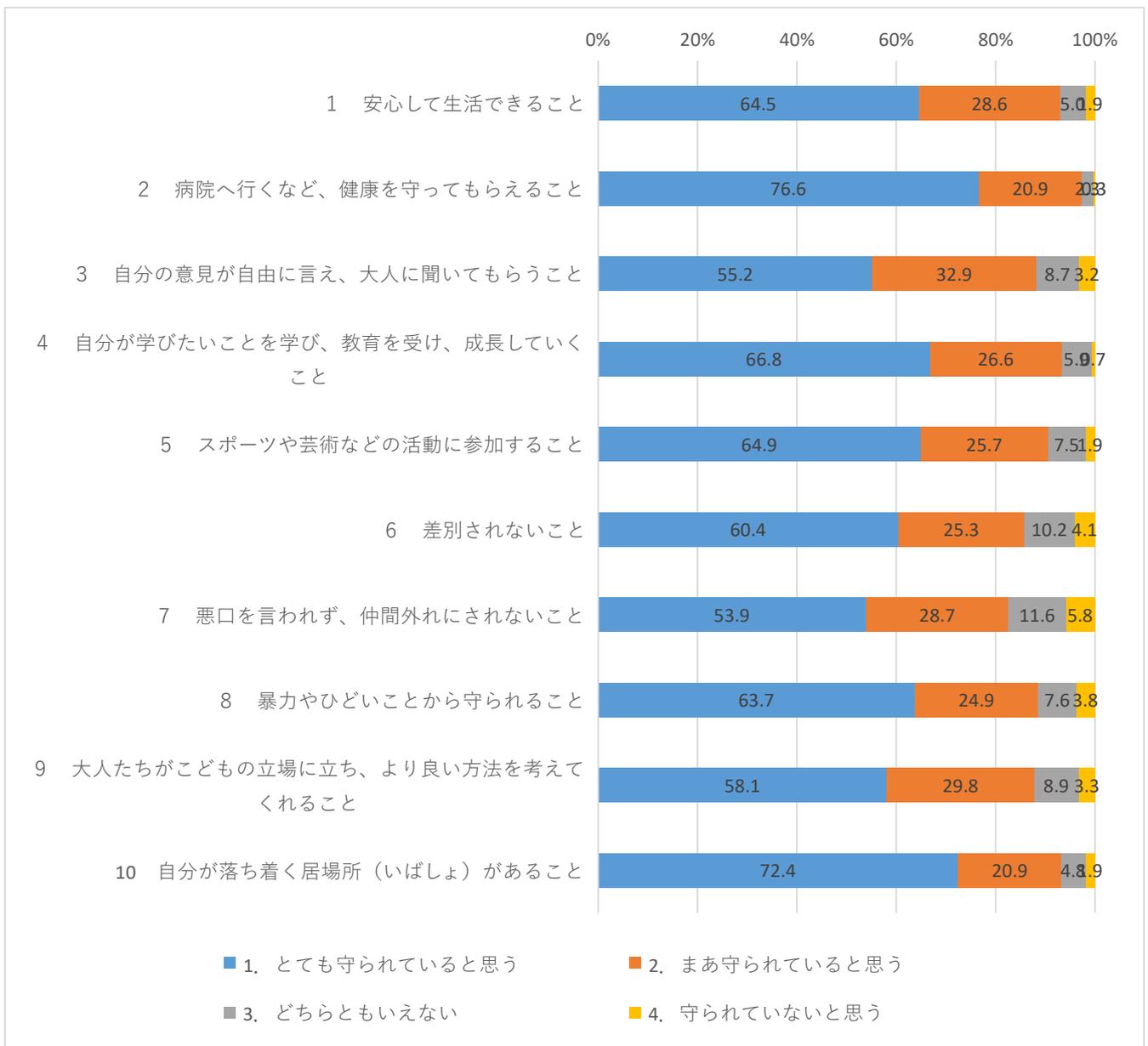
	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. 聞いたことがあり、内容も知っている	4	70	36	30
2. 聞いたことがあり、内容を少しだけ知っている	9	141	72	63
3. 聞いたことはあるが、内容はわからない	18	125	48	46
4. 聞いたことがない（今回初めて聞いた）	51	256	52	72
計（人）	82	592	208	211



Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか（全体まとめ）

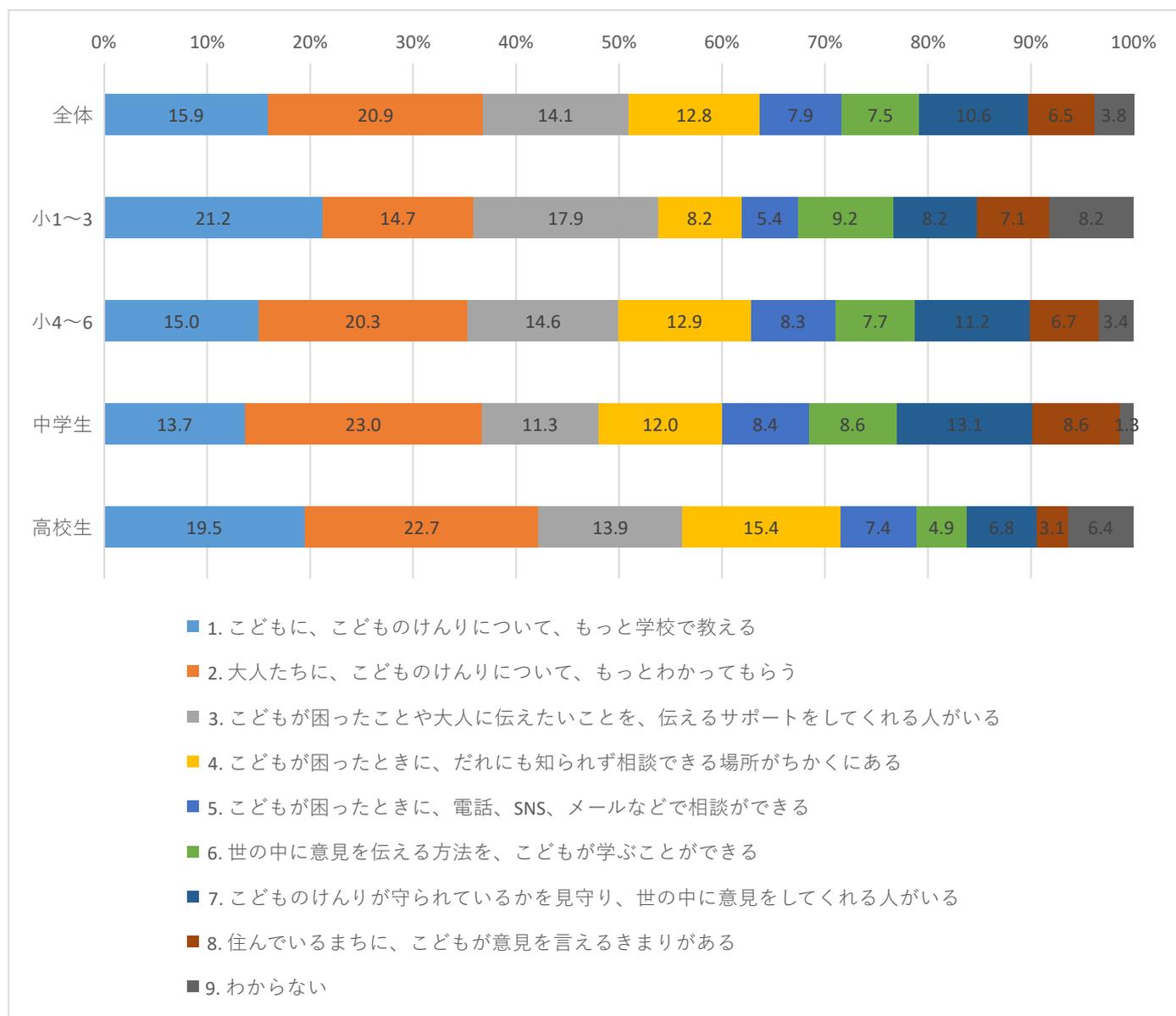
- 1 安心して生活できること
- 2 病院へ行くなど、健康を守ってもらえること
- 3 自分の意見が自由に言え、大人に聞いてもらうこと
- 4 自分が学びたいことを学び、教育を受け、成長していくこと
- 5 スポーツや芸術などの活動に参加すること
- 6 差別されないこと
- 7 悪口を言われず、仲間外れにされないこと
- 8 暴力やひどいことから守られること
- 9 大人たちがこどもの立場に立ち、より良い方法を考えてくれること
- 10 自分が落ち着く居場所（いばしょ）があること

- 選択肢
- ①とても守られていると思う
 - ②まあ守られていると思う
 - ③どちらともいえない
 - ④守られていないと思う



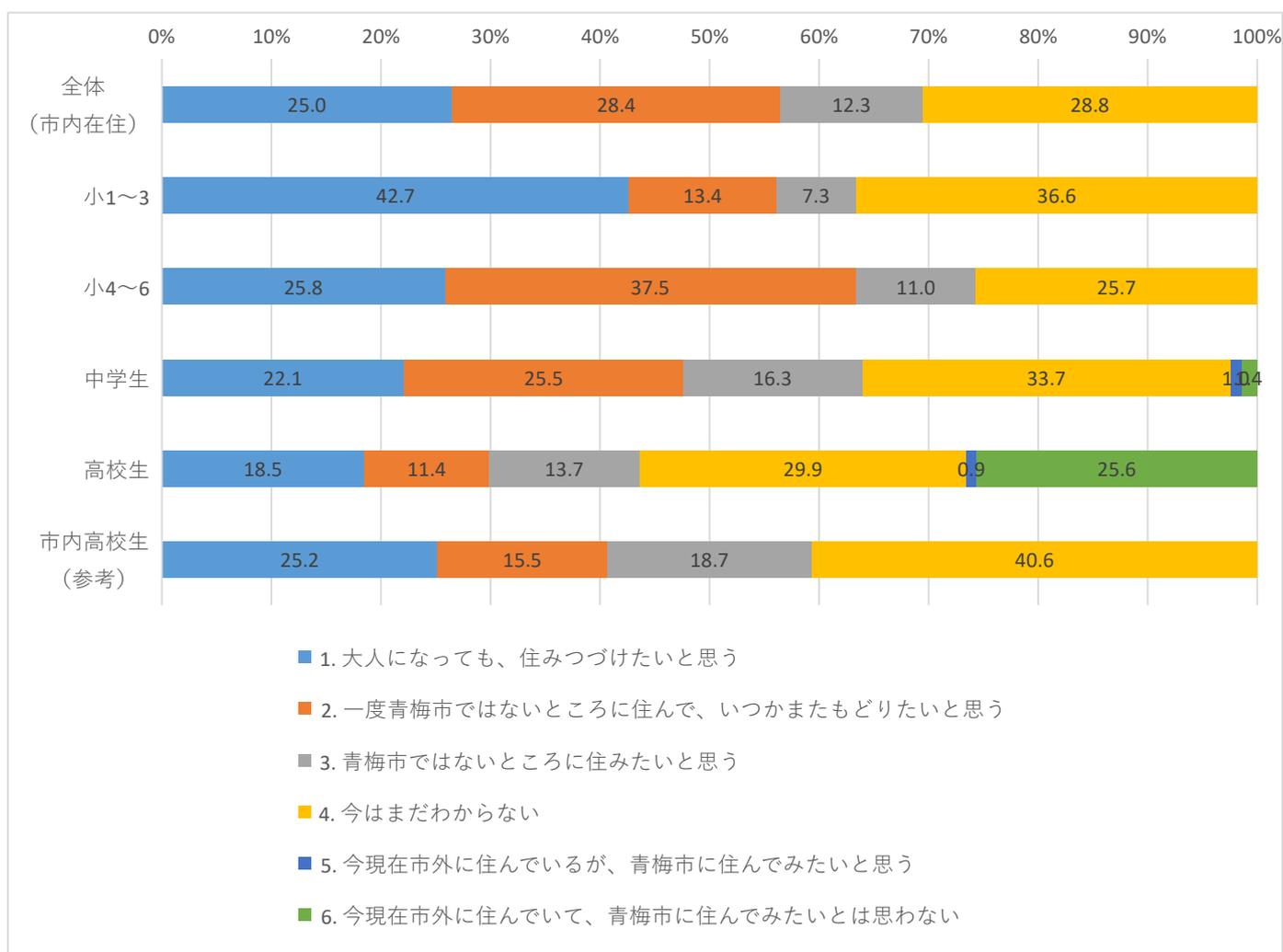
Q6 「こどもの権利」が守られるためには、特に何が大切だと思いますか。3つまで

	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. こどもに、こどものけんりについて、もっと学校で教える	39	238	75	95
2. 大人たちに、こどものけんりについて、もっとわかってもらう	27	322	126	111
3. こどもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がある	33	232	62	68
4. こどもが困ったときに、だれにも知られず相談できる場所がちかくにある	15	204	66	75
5. こどもが困ったときに、電話、SNS、メールなどで相談ができる	10	131	46	36
6. 世の中に意見を伝える方法を、こどもが学ぶことができる	17	122	47	24
7. こどものけんりが守られているかを見守り、世の中に意見をしてくれる人がある	15	177	72	33
8. 住んでいるまちに、こどもが意見を言えるきまりがある	13	106	47	15
9. わからない	15	54	7	31
計 (件)	184	1586	548	488



Q7 あなたは、将来、青梅市に住みつづけたいと思いますか。今の気持ちを教えてください。

	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. 大人になっても、住みつづけたいと思う	35	153	46	39
2. 一度青梅市ではないところに住んで、いつかまたもどりたと思う	11	222	53	24
3. 青梅市ではないところに住みたいと思う	6	65	34	29
4. 今はまだわからない	30	152	70	63
5. 今現在市外に住んでいるが、青梅市に住んでみたいと思う	0	0	2	2
6. 今現在市外に住んでいて、青梅市に住んでみたいとは思わない	0	0	3	54
計（人）	82	592	208	211



Q7 「青梅市に住み続けたいと思うかなどの理由」についての自由意見まとめ

※小学生高学年および中学生の自由意見をA Iを活用しまとめています。

※小学生低学年に対しては理由の回答設定をしていません。

※高校生等は自由意見が少ないので有効意見を箇条書きとしています。

1 「大人になっても住み続けたい」と答えたこどもたちの意見

(1) 小学生高学年

青梅市は都心と田舎の良いところを併せ持つ街であり、様々なイベントや施設が楽しめる一方で安全で治安も良い地域です。街自体が地震や津波が発生しづらく、在住者の安心感を維持してくれます。

また、山や川に囲まれた生活環境は、緑が多く見られ、空気も清々しいため、住みよさを感じる子どもたちも多いでしょう。学びの場としても自然が用いられ、学校生活では得られない体験が可能です。

都会と自然が共存しており、生活の便利さと環境の豊かさが両立しています。街には色々なお店が軒を連ね、購買活動も楽しめます。また、地元で育った児童にとっては、友達や家族が近くにいるという安心感も大切です。

さらに、行事にも力を入れており、母校や地元の祭りといった大切な思い出に繋がる要素があるので、離れたくないという気持ちが強くなるでしょう。

以上の理由から、成長の過程で得た青梅市の魅力により、将来的にも青梅市に住み続けたいと考えるのだと推測されます。

(2) 中学生

青梅市を永住したいと望んでいる人々は、自然豊かで落ち着いた雰囲気がある地元で生まれ育ったからだと言っています。都心へのアクセスも良好で、生活必需品のお店が充実していて非常に便利な生活が送れます。また、大きな事件や事故が起こりにくく、地盤が強く、津波や土砂災害のリスクも低いいため安心して暮らせると感じています。地元の祭り「青梅大祭」に参加する楽しみもあります。空気が気持ちよく、市民同士の人間関係も良好で、都会でも田舎でもない理想的な環境だと言えます。

(3) 市内高校生等

1. いま充実できているから、将来青梅市に住んでも平気だと思った。
2. 地元だから。急に都会に行っても環境が変わると住みにくいからたぶん地元。
3. 環境がよく住みやすい
4. いい所だから
5. 不便じゃないし住みやすいから
6. 引っ越すとなっても値段が高いし、青梅の人達は優しい人たちだと分かっているから

2 「一度市外に住んでまた戻りたい」と答えたこどもたちの意見

(1)小学生高学年

まず、青梅市自体が自然豊かで安全な住み心地の良さを有しているため、多くの児童がこの地を好んでいます。また、青梅市以外の地域や都市、あるいは海外に一度暮らして試すことで、新たな経験や冒険を求めている要素も見受けられます。特に児童が成長する過程で新しい環境や人々と出会うことは、自身の視野を広げ、生きる上での貴重な経験となるからです。最後に、親や友人との絆や、地元への強い思い入れから将来的に再び青梅市に戻りたいと考える児童も多くいます。

(2)中学生

青梅市での生活を一度離れて他地域を経験したい理由は多岐に渡ります。都会的な生活を求めて、交流文化や経済活動を学ぶため、異なる環境での自己実現や探求を目指す。そして実家や親類がいる青梅市への感謝の気持ち、自然環境や過ごしやすさから始まる心地の良さもあり、一旦は離れても将来的には再び暮らしたいという思いがあるようです。また、老後の生活、特に仕事を辞めてからは青梅市の自然に囲まれた環境で生活したいという意見も散見されます。別の地で経験を積み、それを青梅市に持ち帰り生活を充実させたいという想いも感じられます。

(3)市内高校生等

1. 1人暮らしをしてたまには実家に帰りたい
2. ほかの景色がみたいから
3. 自然が豊かで、将来都会に行った時戻りたいと感じると思うから。
4. すでに、思い出があるので、おじさんぐらいになったら戻ってきて生活したい。

3 「まだわからない」と答えた子どもたちの意見

(1)小学生高学年

まず、未来自体が不確定であることが挙げられます。子供たちはまだ小学生であり、将来の夢や望みが確定していないため、未来の住む場所について予測することは難しいです。次に、子供たちは様々な場所に興味を持ち、新しい環境や文化を体験するのが自身の成長につながると考えています。青梅市は自然豊かな良い地域ですが、他の地域に住むことで新しい視点を得ることができます。また、目指す進路や就業先によって、青梅市以外の地域に移住する可能性もあると感じています。例えば、プロのスポーツ選手を目指す子供は、その地域に合わせて引越すかもしれません。最後に、家族の影響も大きいです。家族の出身地や、親友が住む地域へ移住する可能性も考慮しています。未来は不確定であり、何が起こるかわからないため、子供たちは青梅市に住み続けるかはまだ確定していません。

(2)中学生

青梅市に永住するかどうか未決定の人々は、目指す職業や未来の生活環境により住む場所が変わる可能性があるとしています。また、もっと便利な都市や新しい経験を求めて他の場所に住むことを考える者もいます。一方で、青梅の自然環境や地域の優しさに魅力を感じながらも、地元のバスの本数が少ないなどの不便さや、地元の学校の治安に懸念を持つ人もいるようです。また、将来の自分がどのような仕事に就くのか、また青梅市がどのように変わるのかがまだ分からないという理由も挙げられています。

(3)市内高校生等

1. 今まで、青梅生まれ青梅育ちで高校も市内の場所を選んで通っているので、一度は青梅市を出て色々事を実際に目で見て体験してまた新しいことを学びたいと思っています。
2. 大人になるまであまりわからない

4 「将来は市外に住みたい」と答えたこどもたちの意見

(1) 小学生高学年

将来青梅市外で住みたいと考える理由として、まず彼らの夢や希望が関係します。例えば、プロサッカー選手や宇宙飛行士などの夢を見る子供たちは、その実現のために都会や他国、あるいは全く未知の場所に住みたいと考えることが多いです。また、知らない土地で新しい生活を送ること、あるいは旅をすることに興味がある子供たちは、異なる環境で住むことに魅力を感じています。その一方で、地元である青梅市に対してのアレルギー感も見受けられます。一部の子供たちは、地元のいじめ問題や災害の危険性に対する不信感から、青梅市以外の場所に住むことを希望しています。

(2) 中学生

市外に将来住みたいという人々は、その理由としてまず地域の不便さを挙げています。田舎であるためにショッピング施設や娯楽施設が欠けており、欲しいものを手に入れるためや遊びに行くためには遠出する必要があり、その結果交通費がかさむと指摘しています。また、将来的に多様な経験をし、新たな挑戦をしたいという理由から、青梅市にとどまることで世界が広がらないと感じている人もいます。そして、都会で働く方が容易だと考える人や、都会と田舎の中間のような場所に住みたいと考える人もいます。

(3) 市内高校生等

1. 大学や仕事の関係で近くに引っ越す場合もある。
2. 都心の方が遠くて行くのが大変
3. アパートが高くて住めない お金がない
4. 家から出たい
5. 道路や道の整備が適当で、暮らしづらい。
6. 店が少ないし、交通網も少ないので不便だから
7. 地元を離れ違う環境で過ごしてみたい
8. 都内で住んでみたい
9. やっぱり都心の方に行ったら仕事の選択の幅が増えたり人との関わりも増えたりして楽しいと思う。
10. 海外に行きたいから
11. 東京をでたいから
12. 治安が悪い、色々と不便、明らかに若者向けではない場所だと思った
13. 青梅でなれる職種が限られているから

※参考 市外高校生等

1. 今住んでいる街を出る理由がないから。または、出るに値する価値が青梅には足りない
2. 今住んでいる場所よりも青梅の方がいい場所だと思えないから
3. 店が少なすぎてなにもできないから
4. スーパーがないから
5. 治安が悪くお店が何もなく生活に不便 あと交通の便も少ない
6. 治安が悪い、駅から出てなにもない
7. 治安悪い
8. 田舎すぎるのはちょっと嫌だから
9. 都会派
10. 都会の方が建物の数が多いから
11. 自然が豊かだがどうしても住みにくさ、不便さを感じてしまうことがある
12. 交通が不便

Q8「青梅市がどんなまちになるといいと思いますか」についての自由意見まとめ

※小学生低学年および高学年、中学生、高校生等の自由意見をA Iを活用しまとめています。

1 小学生低学年の意見

まず、多くの子供たちが自然に触れることができる場所の増加を希望しています。また、スポーツのできる環境やイベントの多さにも期待が寄せられています。

そして、その一方で、子供たちが心地よく過ごすためには、安全性や相互のつながりも重要な要素として挙げられています。

さらに、子供たちの中には具体的な施設やショップの建設を望む声もあります。特に医療施設や遊び場、図書館などが挙げられています。

また、地域の自然環境の保全や街の美化にも関心が寄せられており、青梅市の将来像に対する様々な期待が見受けられます。

青梅市がよりよい街になるため、自然、スポーツ、文化イベントなど様々な要素が融合した、安全で楽しく学べる環境を整備することを求めています。

2 小学生高学年の意見

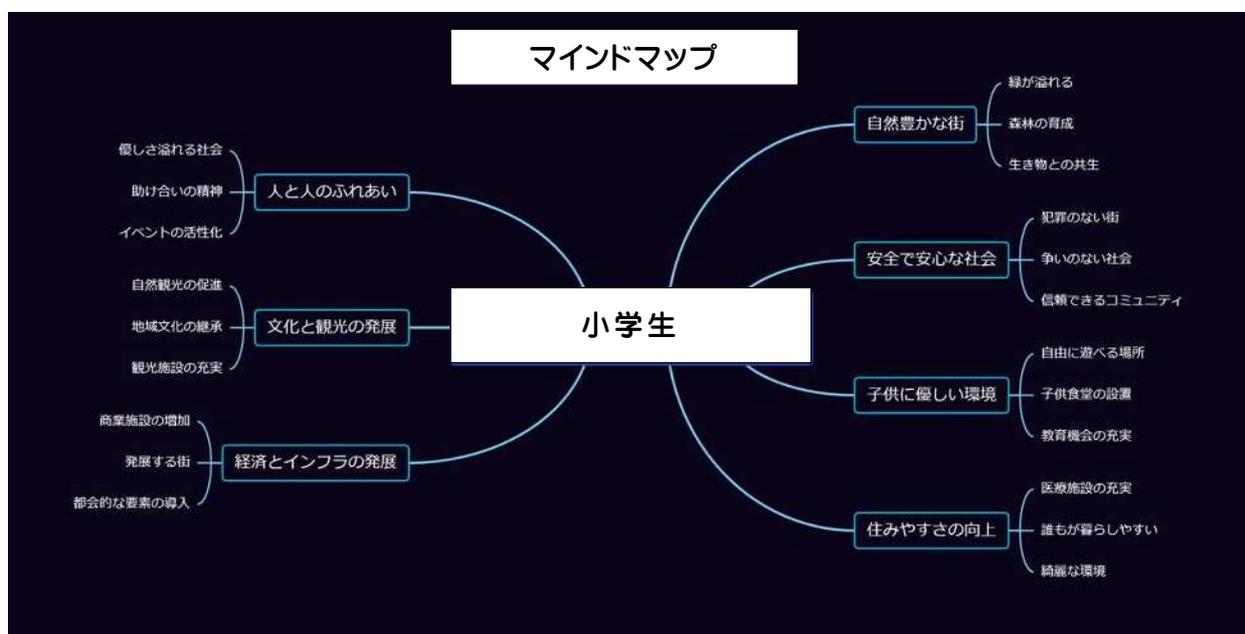
子供たちが望む青梅市は、自然が豊かな平和な街です。木々が美しい公園や動物と触れ合える施設など、様々な種類の公共施設が充実しているところを希望しています。

また、学校でのいじめや虐待がなく、差別のない街を求めています。自己表現が安心してできる環境、誰もが公平に楽しく暮らせることができる地域を願っています。

さらに、子供たちは、体を動かし遊べる場所が多く存在することを求めています。具体的には、ボールパークや野球場のようなスポーツ施設、室内遊び場などのレクリエーション施設の設立を希望しています。自由に遊べて、笑顔が溢れる街や、子どもたちの話を最優先に聞いてくれる街を望んでいます。

また、彼らは青梅市の自然を保全すると共に、観光地へと発展させることを望んでいます。店舗や飲食店が増え、旅行者が訪れやすい場所になることを希望しています。

最後に、子供たちは老若男女問わず暮らしやすい街を強く望んでいます。一人ひとりが大切にされ、お互いに尊重し合って生きることができる街を、理想の青梅市として想像しています。



3 中学生の意見

青梅市の子供たちは自然が豊かで、学校や社会とのつながりが強い街に満足しています。

しかし、彼らは将来、より高度な教育機会や仕事の機会があればなお良いと感じています。特に、不登校になった子供たちには更なるサポートが必要と思われます。彼らは、中途半端な教育を受けてしまうと就職が難しいという現実を理解しており、そのためのサポートが欠けていると感じています。

また、子供たちは自分たちが生活する街に公共施設やショッピングセンターなどがあることを望んでいます。それは彼らの日常生活を豊かで楽しくするためでしょう。さらに、子供たちは安全な環境や、観光地やパートナーシップがある活気ある街を望んでいます。

また、子供たちは街が若者や高齢者にも優しく、子供たちの意見を尊重し、学校の授業時間を減らすなど子供たちに対する配慮を望んでいます。

子供たちの希望を尊重する心遣い、教育へのサポート、暮らしやすい環境づくり、街全体での活気と安全な環境を求める意見があることが分かりました。

4 高校生等の意見

青梅市が今以上に住みやすい、自然を尊重した街になってほしいという思いが強く感じられます。

青梅市が便利であり、同時に自然豊かなままでいてほしいとの意見が多く見受けられました。

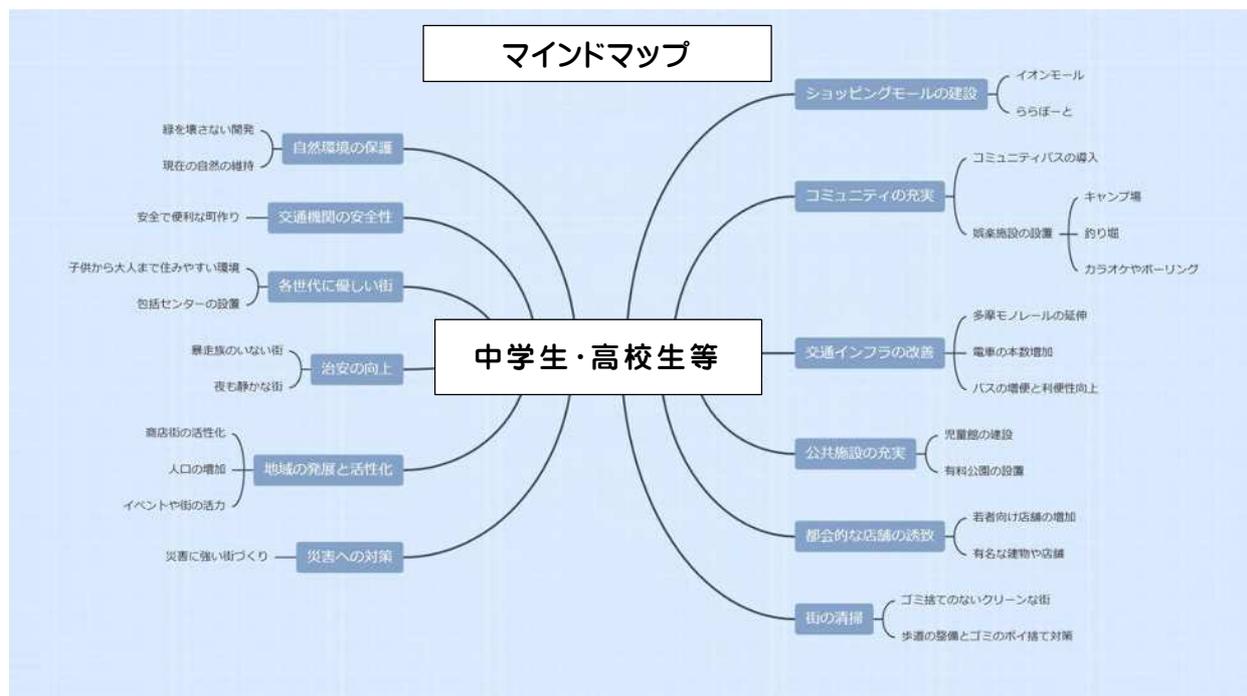
大型のショッピングモールや、遊び場が増えることで子供たちの遊ぶ環境が豊かになることを求めています。

また、交通の便がよくなることによって都心へのアクセスが容易になることも期待されています。

治安の維持にもメリハリをつけ、大人だけでなく子供たちも安心して生活できる街づくりが求められています。

青梅市の自然を保護し、賑やかさや便利さを求める一方で、静かで落ち着いた生活も望んでいます。道端の清掃も重要視され、ゴミのポイ捨てがない街づくりに貢献したいとも述べられています。

子供たちは青梅市が豊かで魅力的な街になることを強く望んでおり、そのためには大人たちの理解と協力が不可欠です。

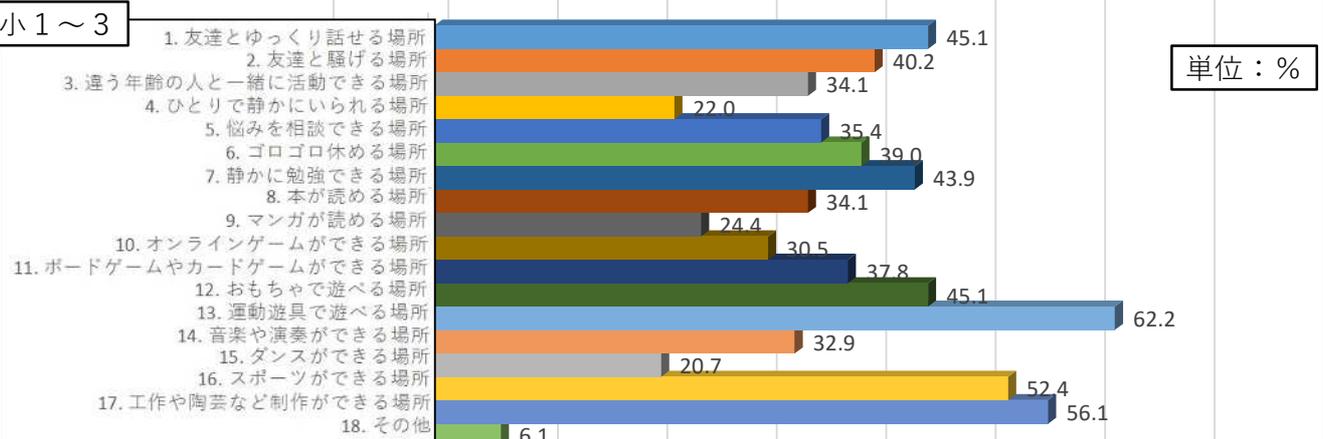


Q9 あなたは、大型児童センターがどんな場所になるとよいと思いますか。

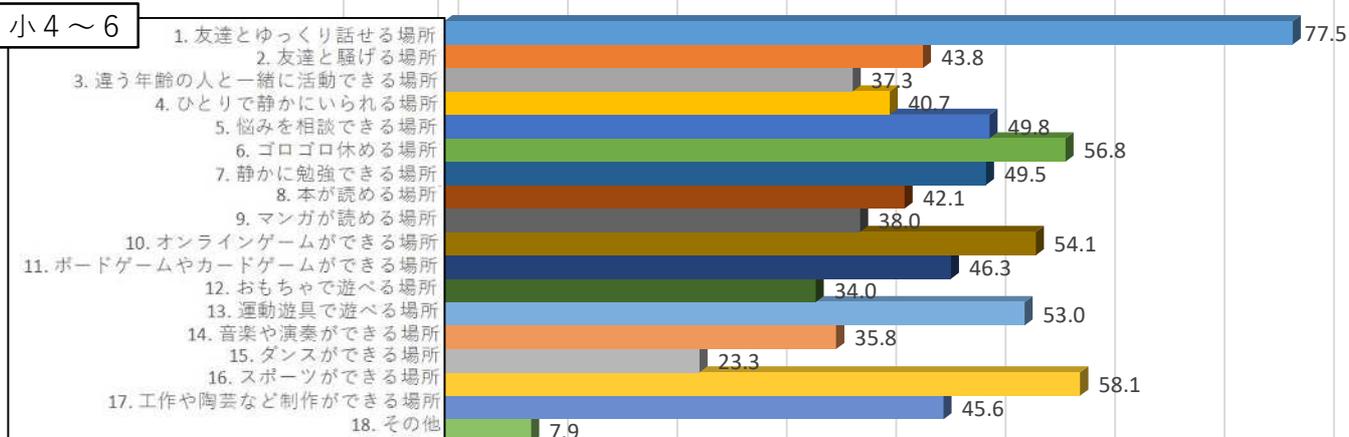
	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. 友達とゆっくり話せる場所	37	459	149	147
2. 友達と騒げる場所	33	259	105	87
3. 違う年齢の人と一緒に活動できる場所	28	221	44	41
4. ひとりで静かにいられる場所	18	241	68	61
5. 悩みを相談できる場所	29	295	60	55
6. ゴロゴロ休める場所	32	336	110	74
7. 静かに勉強できる場所	36	293	86	53
8. 本が読める場所	28	249	62	37
9. マンガが読める場所	20	225	81	33
10. オンラインゲームができる場所	25	320	97	45
11. ボードゲームやカードゲームができる場所	31	274	71	39
12. おもちゃで遊べる場所	37	201	37	26
13. 運動遊具で遊べる場所	51	314	83	42
14. 音楽や演奏ができる場所	27	212	68	43
15. ダンスができる場所	17	138	44	36
16. スポーツができる場所	43	344	105	59
17. 工作や陶芸など制作ができる場所	46	270	44	16
18. その他	5	47	5	8
回答者数	82	592	208	211

- 1. 友達とゆっくり話せる場所
- 2. 友達と騒げる場所
- 3. 違う年齢の人と一緒に活動できる場所
- 4. ひとりで静かにいられる場所
- 5. 悩みを相談できる場所
- 6. ゴロゴロ休める場所
- 7. 静かに勉強できる場所
- 8. 本が読める場所
- 9. マンガが読める場所
- 10. オンラインゲームができる場所
- 11. ボードゲームやカードゲームができる場所
- 12. おもちゃで遊べる場所
- 13. 運動遊具で遊べる場所
- 14. 音楽や演奏ができる場所
- 15. ダンスができる場所
- 16. スポーツができる場所
- 17. 工作や陶芸など制作ができる場所
- 18. その他

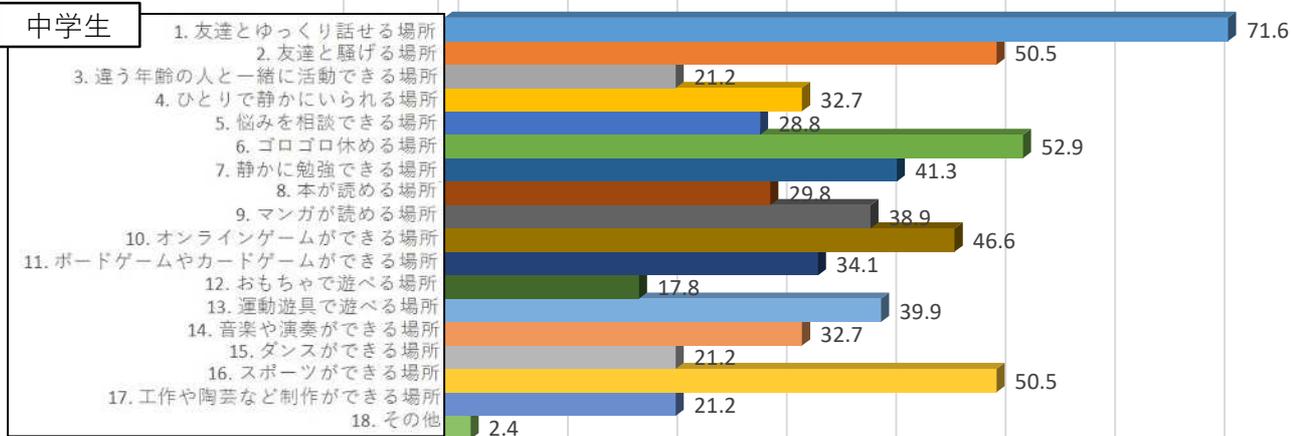
小1～3



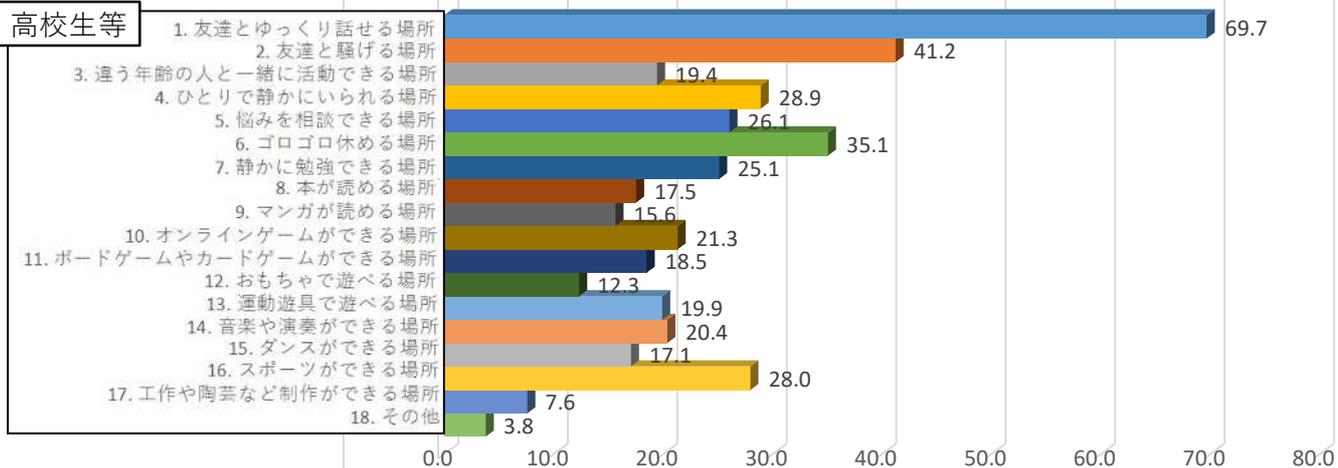
小4～6



中学生



高校生等



9 大型児童センターその他意見

小1～3	
1	自転車が乗れる場所がほしいです。
2	わー！ってなっても泣く子が出ない
3	サッカーの大会の場所
4	サッカーずっとやりたい
5	鬼ごっこが怒られず自由に出来る場所

小4～6	
1	クッションなどでお昼寝したりできる場所（あくまで期待です。）
2	他の子達と友達になれるところ。
3	自然を楽しめるところ
4	みんなが楽しく、何でも相談できる、そんな場所にしたい
5	静かに過ごしたいから
6	スマホが使える場所
7	徒歩または、自転車で行ける場所。駄菓子屋が入っている。無料バスかでの。お菓子作りの道具が売っている。
8	家から徒歩か自転車で行ける場所
9	友達と楽しく遊べる場所
10	・体操ができること・ご飯が食べられること・自転車で行けるとこ・カラオケができること・インターネットがつかえる場所・はしれること
11	トイレが綺麗になること、オンラインゲームができること、ラウンドワンができること、雨穴が来ること
12	ゲームセンター 泊まれる場所
13	テレビがある場所、涼しい場所
14	知らない人とも仲良くできるクッションや椅子がおいてある穏やかな場所 室内だけど流れるプールやスライダーがある場所 友達と貸し切りで使える場所
15	みんなと授業をして、勉強できるところ。
16	バスケットが出来る場所
17	フードコート
18	お菓子が食べれること でかいホール
19	（バスケットボール、野球、昼寝）ができる場所。
20	いろんな実験ができる場所。
21	友達とおやつを食べたり、絵を書いたりすることができる場所になってほしい。
22	スポーツのバスケットをやりたい
23	どの年齢の人でも遊べる広場やプール。
24	料理
25	星空が見えるところ、実験ができるところ
26	何かの体験が出来る場所
27	ご飯タイムやお菓子タイムがある場所

28	修学旅行に行ってもみんなで夜恋バナなどができる場所
29	障害の人も楽しく遊べる場所
30	宿題ができる場所、落ち着く場所、お泊りできる場所、ゲームセンター
31	みんなが楽しくいられる場所
32	たくさんの人と仲良くなれる場所・一人でいる子を少なくするための場所
33	小さな森がある生物の観察ができる所
34	動物と触れ合えるところ
35	子供を保護させてくれる場所
36	動物と、あそべるとこ
37	サッカーが好きなので運動場ができると良いです。みんなとできるところが良いです
38	夢の国みたいにジェットコースターがあって欲しい！
39	イベントがある
40	バスケットボールができる場所
41	物をぶん投げたりしても良い娯楽施設
42	デュエマ
43	食べ物や飲み物が飲めると良い
44	信頼できる大人がいる。子供から大人までが入られる施設（みんなが相談できる場所）
45	生き物を飼育したい
46	大きい駄菓子屋がある所
47	子供だけで約束しても簡単に移動して集まれる方法が欲しいです。

中学生	
1	クレーンゲーム インイシャルd
2	楽器が揃ってバンドとか組める
3	ご飯を食べたりできるフードコート。
4	映画や動画が見れる場所

高校生	
1	交流スペースを作る。
2	好きや趣味を語り合えるところ
3	楽しそうだから
4	音楽発表会などができるホールが欲しい。よその市まで行っているため。

Q9「大型児童センターがどんな施設になるとよいか」についての自由意見まとめ

※小学生低学年および高学年、中学生、高校生等の自由意見をA Iを活用しまとめています。

1 小学生低学年の意見

多くの小学生低学年から集まった意見を元に、大型児童センターの理想像をまとめました。センターへの行きやすさや近さが求められ、そこで友人と遊べる環境や共有スペースがあることは大変重要です。また、室内での遊び場やゲームの設備、さらには暑い日や雨の日でも楽しめる場所が欠かせません。具体的にはバスケットボールができる場所やアスレチック、水遊びができるスポット、工場などが挙げられています。そして、大人の助けを借りて学び、勉強できる施設も必要とされています。特に放課後に遊べる場所を望む声が多く、安全で安心して利用できる環境づくりも必要です。

2 小学生高学年の意見

小学生高学年の大型児童センターについての意見は、さまざまな活動を行いたいという期待があります。アクティビティとしては、スケートボードやサッカーのような運動、トランポリン、音楽、リーダーシップといった静的なアクティビティ、フードコートなどがあることを希望しています。また、子供たちは大人からの介入を望んでいないことも明らかにしています。子供たちが自己主張をすることができ、自分たちの学びたいことについて学ぶことができる環境が望まれています。安全性についても重要な要素であり、児童センターが子供たちにとって安心できる場所であること、そしてそれが近くに存在することが求められています。これらの意見は、子供たちが活発で創造的で自主性を持ち、同時に安心と安全を求めているという事実を示しています。

3 中学生の意見

中学生たちは大型児童センターに対し、多岐にわたる期待を寄せています。

まず「自由な活動」ができるような環境を求めており、友人と自由に遊びたい、勉強したい、会話ができるような空間を望んでいます。また「多様な設備」の設置も重要で、図書館やゲームセンター、勉強スペース、飲食スペースを希望しています。

次に「多世代交流」に対する要望があります。中学生たちは、サッカーやボードゲームで異年齢層の人との交流を深める機会を欲しています。また、音楽活動やインタラクティブな遊びの場での交流も求めています。

最後に「利便性」と「安全性」です。利便性については、施設が近場にあること、フリーWi-Fiの設置、開放時間の長さ等が要望されています。安全性についても、見守りの存在や名前の公開なしで利用できることが求められています。

これらの要望を踏まえると、大型児童センターの必要な要素として、「自由な活動スペース」「多様な設備」「多世代交流の場」「利便性と安全性」が挙げられます。これに対し中学生たちは、「自分たちの生活にあわせて自由に使える、安全で便利な場所が良い」と述べています。

4 高校生の意見

高校生が大型児童センターに求めるのは、「様々な活動が可能な屋内施設と、安心して過ごせる環境」です。

ダンスの練習やスポーツなど、自由に活動ができるスペースを希望する声が多く見受けられます。そのため、広い空間と大きな鏡、体育施設等が必要です。

一方で、静かに勉強できる環境も欲しいとの希望もあります。

また、交流の場として、年齢や専門職などの壁を越えて、多様な人々と関われる空間が求められています。

その日の気分や目的によりエリアを選べるような施設への期待も感じられます。

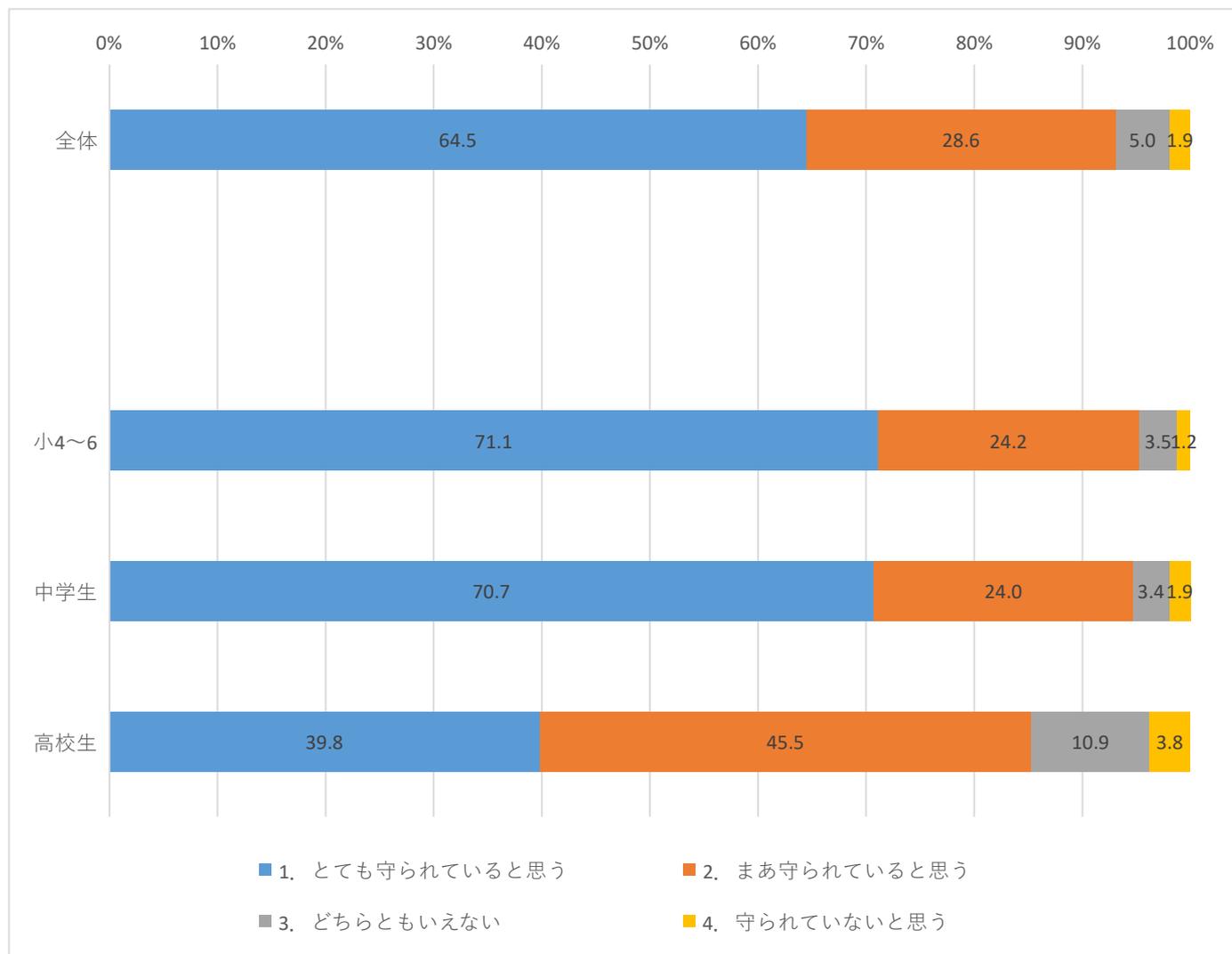
無料で利用でき、放課後の過ごし場となるセンターが求められています。

このセンターがこういった多様なニーズに対応することで、地域コミュニケーションの場にもなり、子供だけでなく高齢者にとっても心地よい空間となるでしょう。

Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか

1 安心して生活できること

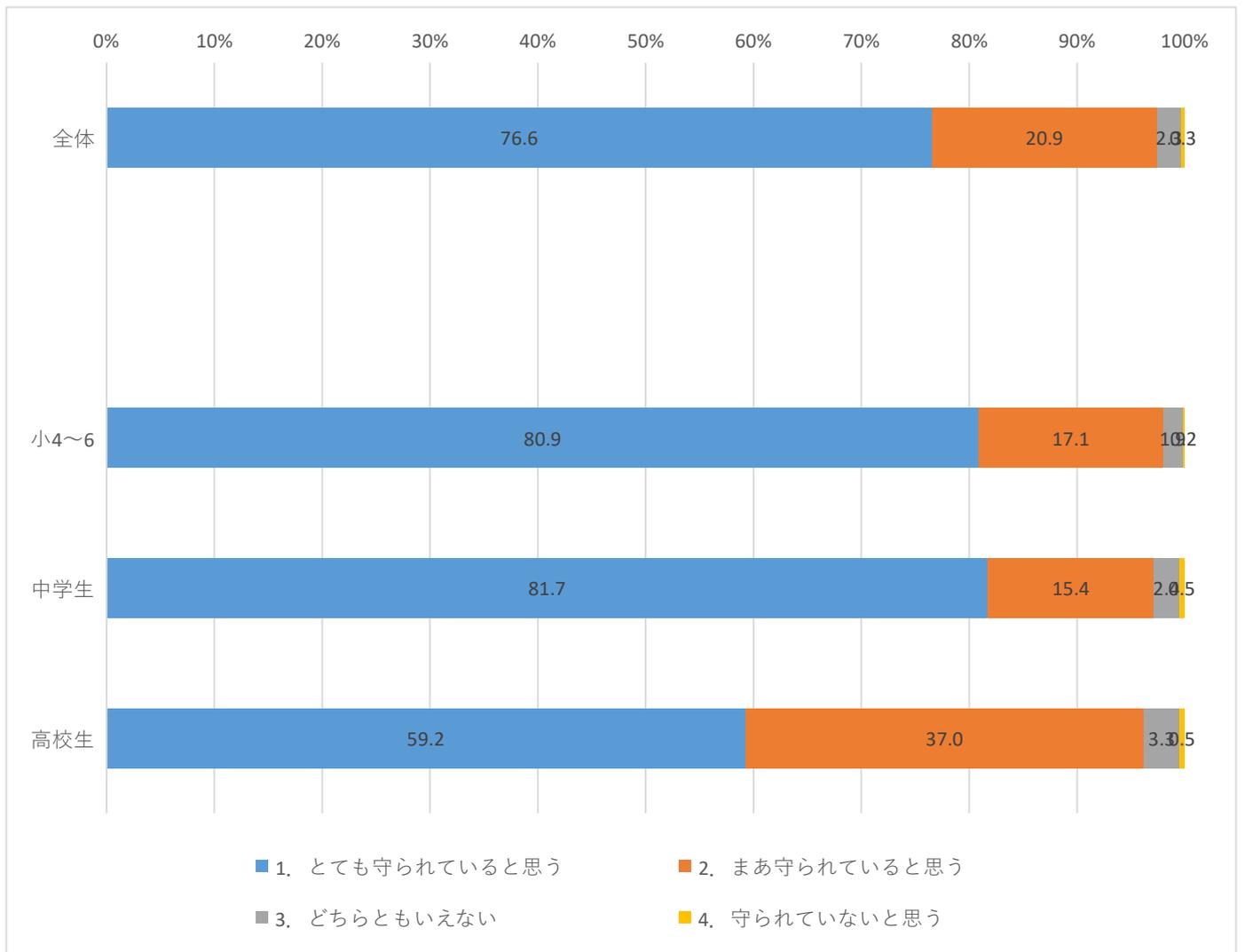
	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. とても守られていると思う		421	147	84
2. まあ守られていると思う		143	50	96
3. どちらともいえない		21	7	23
4. 守られていないと思う		7	4	8
計 (人)	0	592	208	211



Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか

2 病院へ行くなど、健康を守ってもらえること

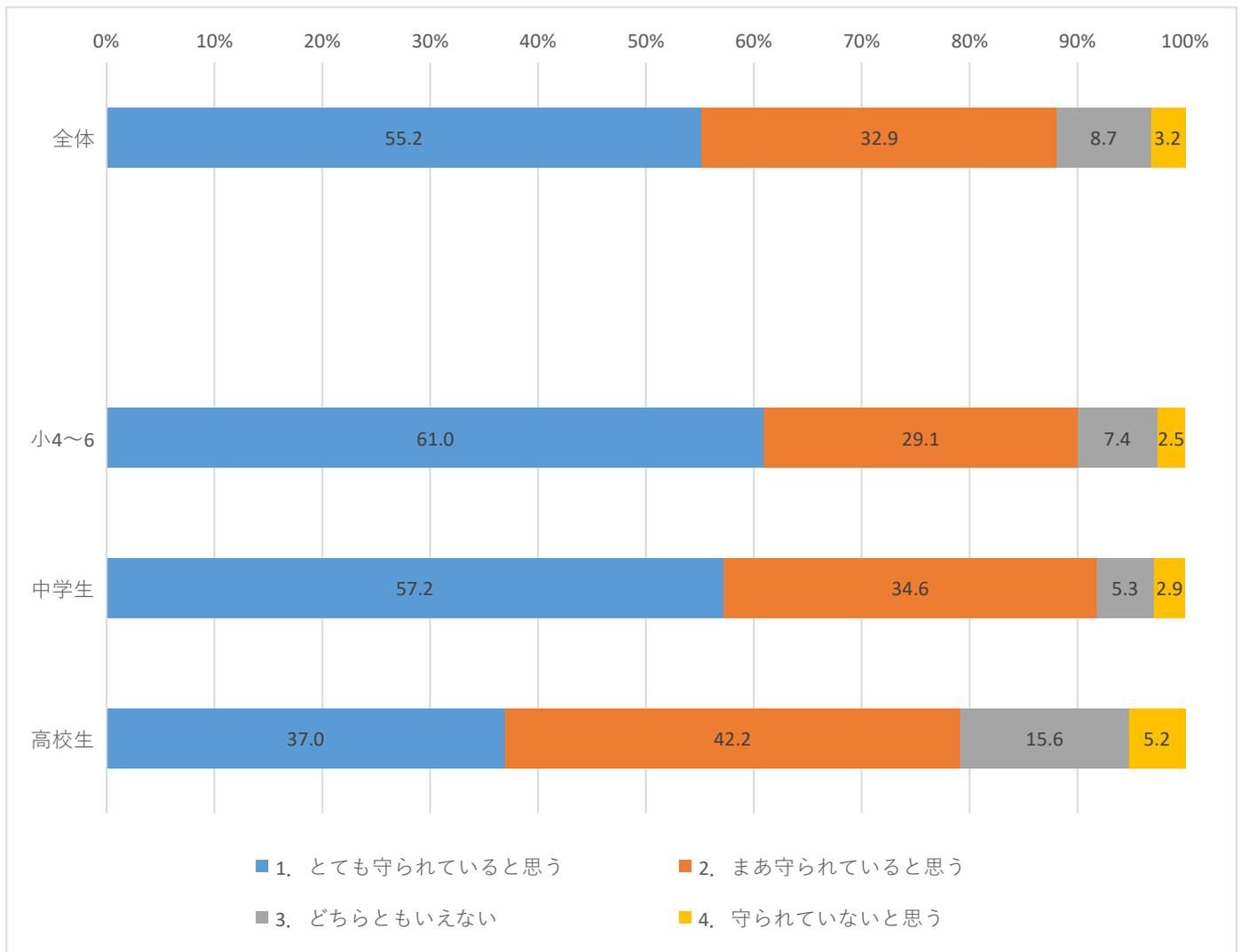
	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. とても守られていると思う		479	170	125
2. まあ守られていると思う		101	32	78
3. どちらともいえない		11	5	7
4. 守られていないと思う		1	1	1
計 (人)	0	592	208	211



Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか

3 自分の意見が自由に言え、大人に聞いてもらうこと

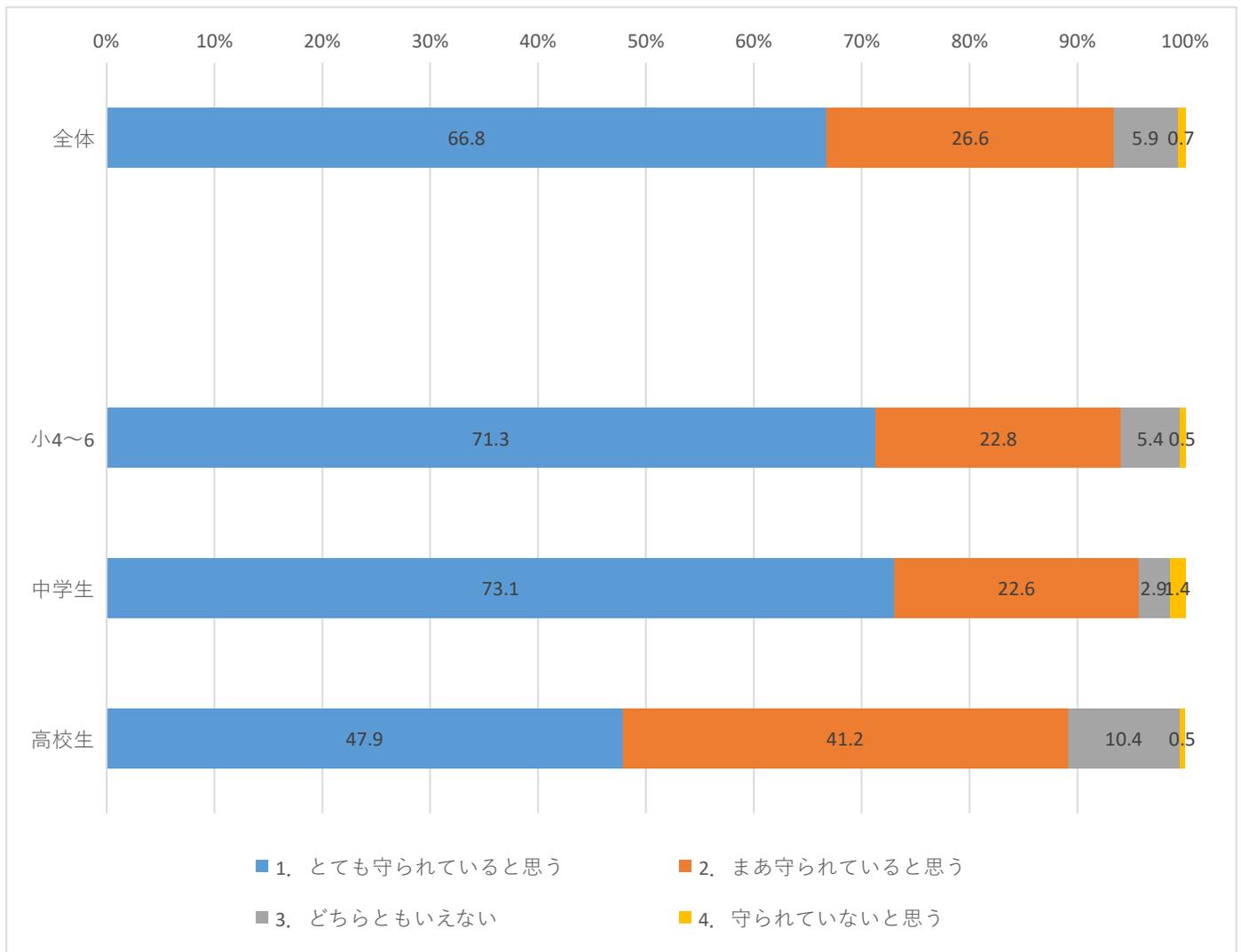
	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. とても守られていると思う		361	119	78
2. まあ守られていると思う		172	72	89
3. どちらともいえない		44	11	33
4. 守られていないと思う		15	6	11
計 (人)	0	592	208	211



Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか

4 自分が学びたいことを学び、教育を受け、成長していくこと

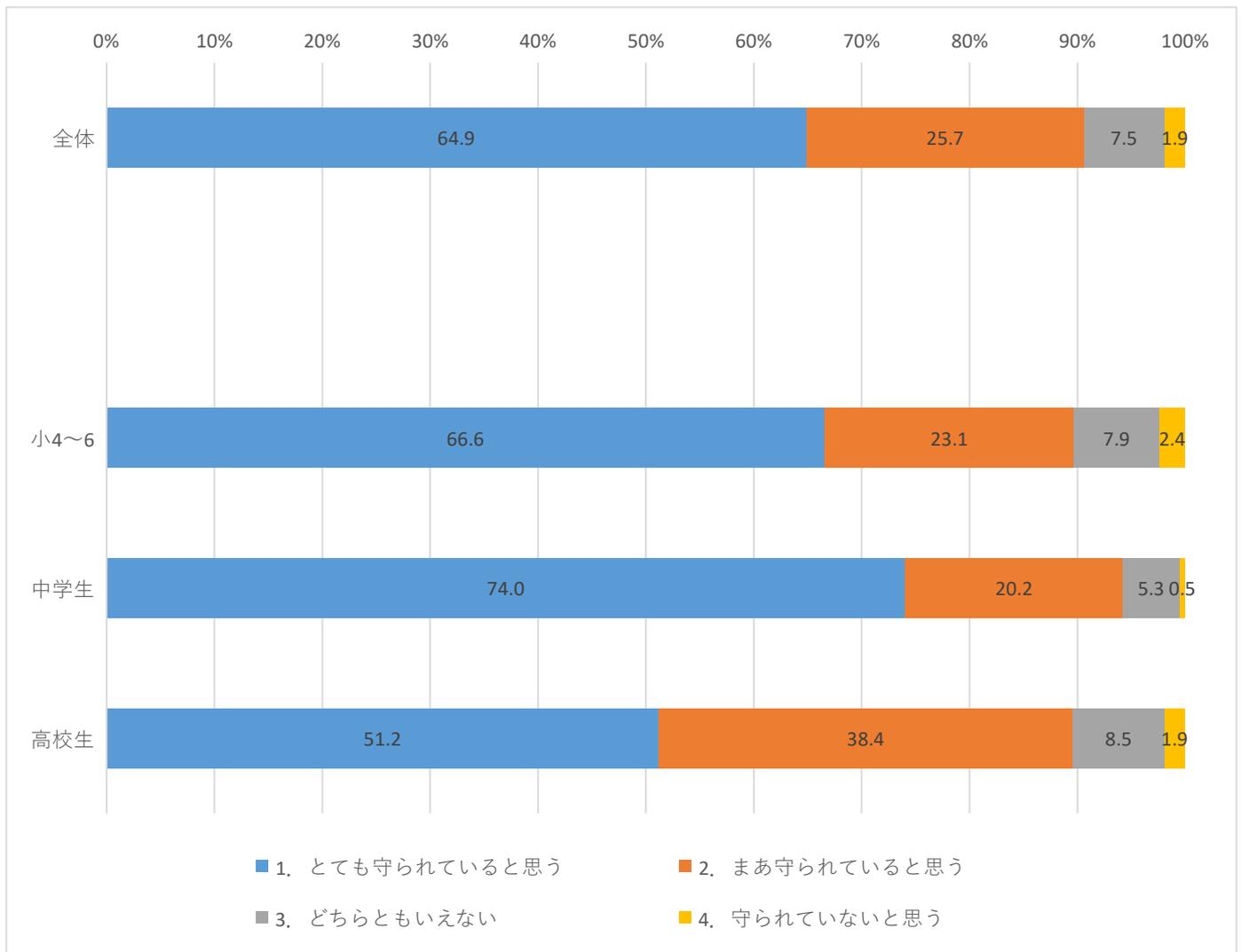
	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. とても守られていると思う		422	152	101
2. まあ守られていると思う		135	47	87
3. どちらともいえない		32	6	22
4. 守られていないと思う		3	3	1
計 (人)	0	592	208	211



Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか

5 スポーツや芸術などの活動に参加すること

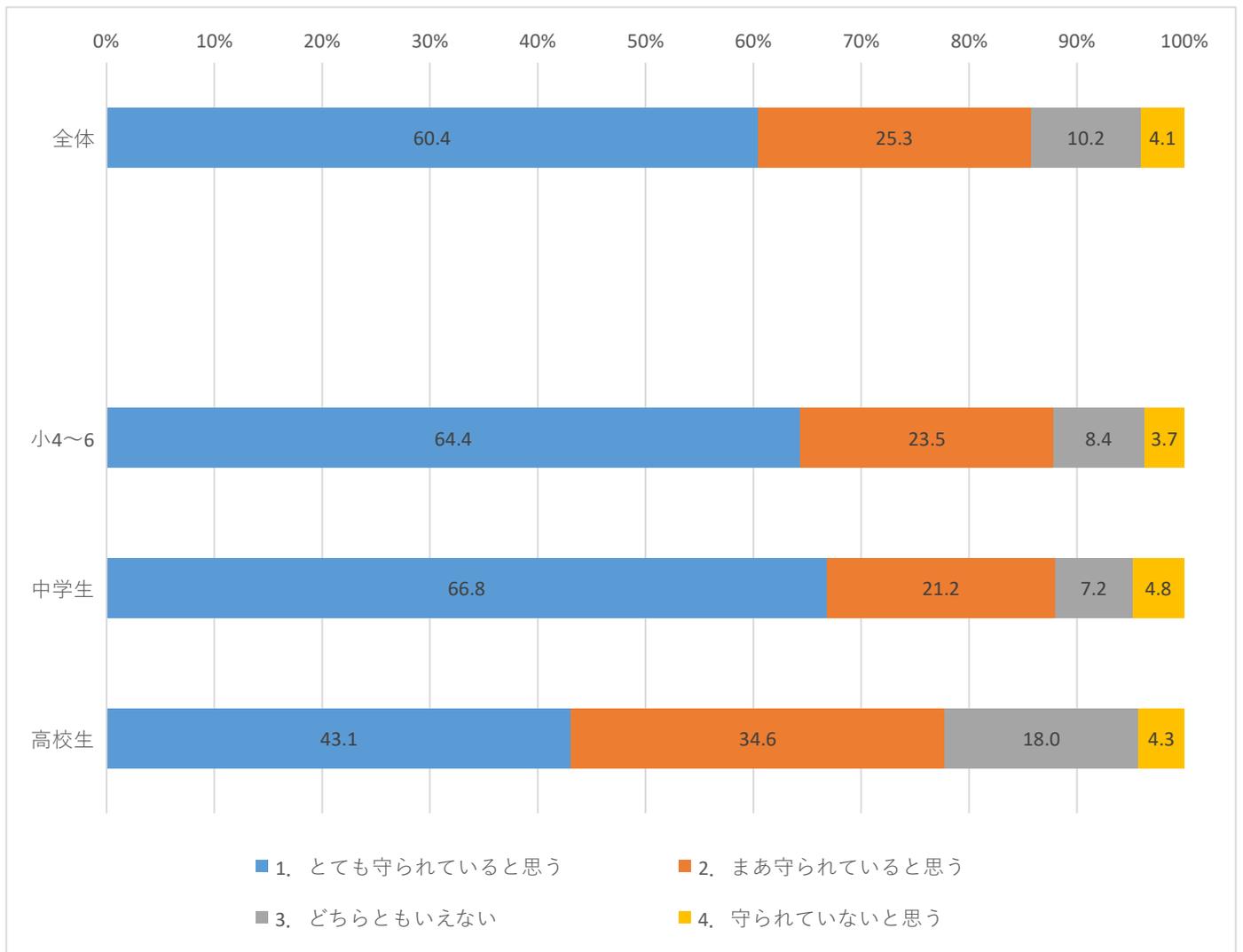
	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. とても守られていると思う		394	154	108
2. まあ守られていると思う		137	42	81
3. どちらともいえない		47	11	18
4. 守られていないと思う		14	1	4
計 (人)	0	592	208	211



Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか

6 差別されないこと

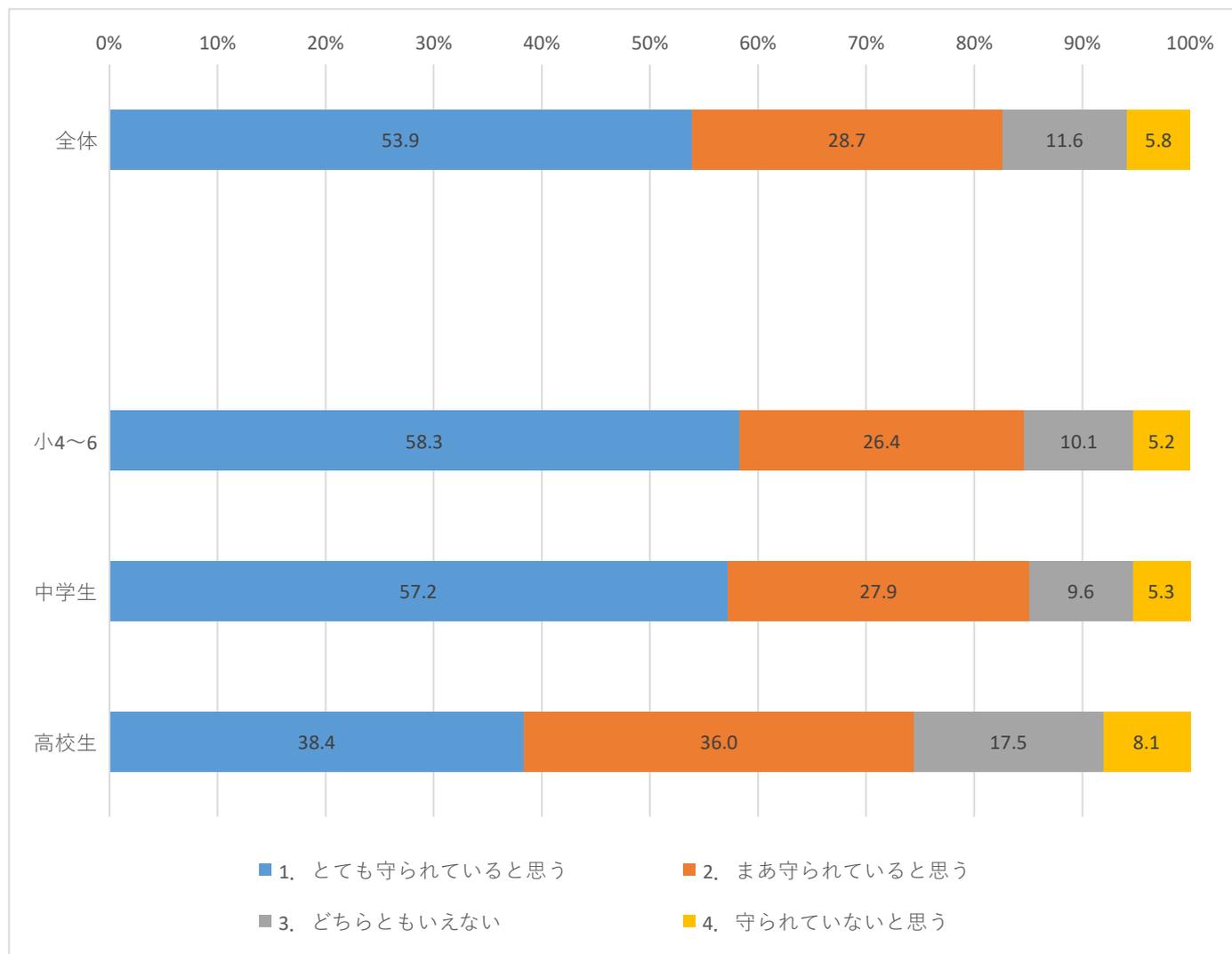
	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. とても守られていると思う		381	139	91
2. まあ守られていると思う		139	44	73
3. どちらともいえない		50	15	38
4. 守られていないと思う		22	10	9
計 (人)	0	592	208	211



Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか

7 悪口を言われず、仲間外れにされないこと

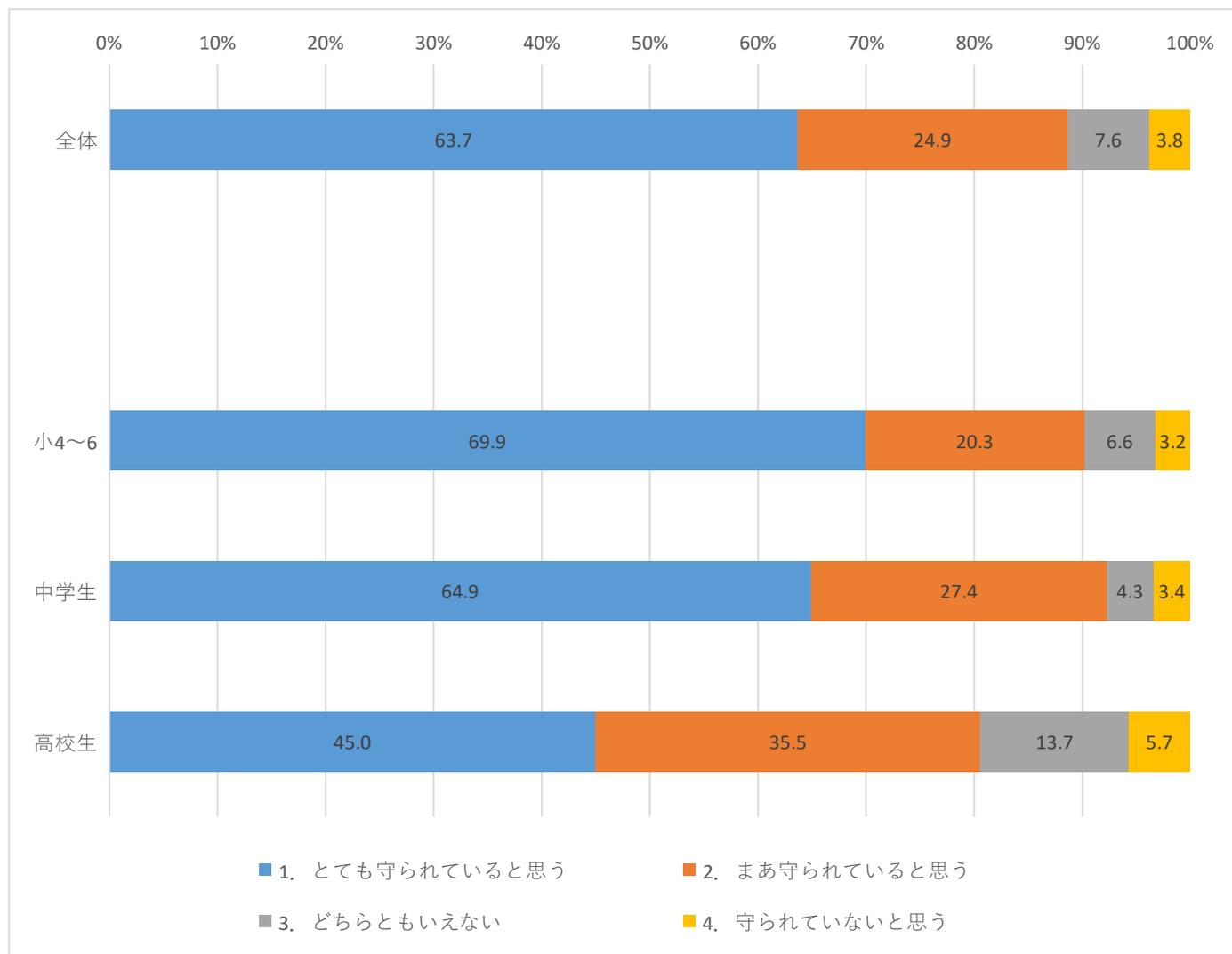
	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. とても守られていると思う		345	119	81
2. まあ守られていると思う		156	58	76
3. どちらともいえない		60	20	37
4. 守られていないと思う		31	11	17
計 (人)	0	592	208	211



Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか

8 暴力やひどいことから守られること

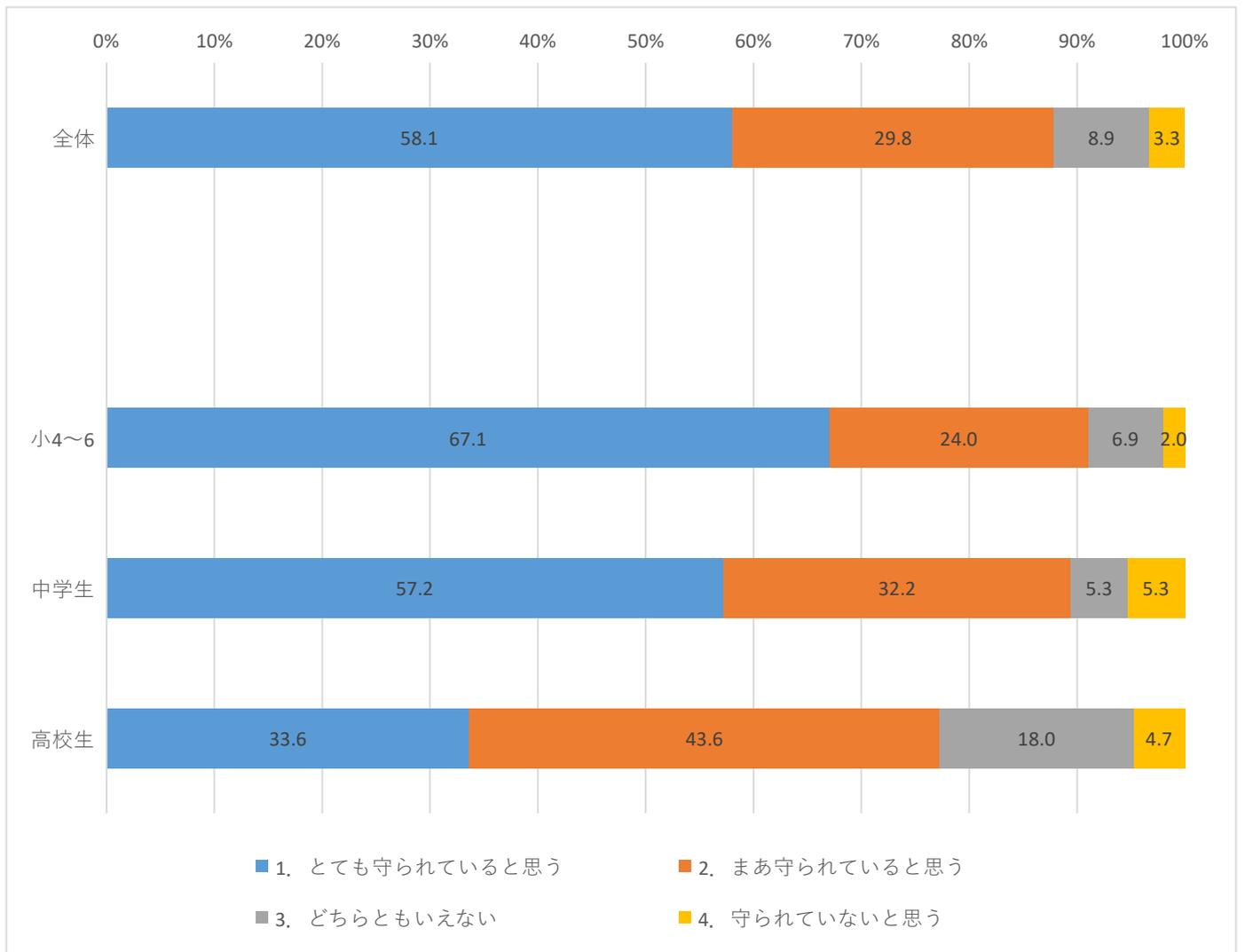
	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. とても守られていると思う		414	135	95
2. まあ守られていると思う		120	57	75
3. どちらともいえない		39	9	29
4. 守られていないと思う		19	7	12
計 (人)	0	592	208	211



Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか

9 大人たちがこどもの立場に立ち、より良い方法を考えてくれること

	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. とても守られていると思う		397	119	71
2. まあ守られていると思う		142	67	92
3. どちらともいえない		41	11	38
4. 守られていないと思う		12	11	10
計 (人)	0	592	208	211



Q5 「こどもの権利」について、毎日の生活の中でどう感じていますか

10 自分が落ち着く居場所（いばしょ）があること

	小1～3	小4～6	中学生	高校生
1. とても守られていると思う		491	142	99
2. まあ守られていると思う		78	49	84
3. どちらともいえない		16	10	23
4. 守られていないと思う		7	7	5
計（人）	0	592	208	211

